

社会資本総合整備計画（第8回変更）

小杉駅周辺地区市街地の活性化

平成26年 3月 28日

神奈川県 川崎市

計画の名称	小杉駅周辺地区市街地の活性化		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	川崎市
計画の目標			

計画の名称	小杉駅周辺地区市街地の活性化		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	川崎市
計画の目標			

広域的な交通利便性が高く、商業・業務、研究開発、文化交流、都市型居住の機能が集積した広域的拠点の形成を図るとともに、等々力緑地など周辺環境資源と連携した広がりのある都市空間づくりをめざし、誰もが利用しやすく快適で賑わいのあるまちづくりを推進します。

計画の成果目標（定量的指標）	
----------------	--

- ・武蔵小杉駅の乗降者数を380,000人/日（H26）に増加
- ・都市計画道路東京丸子横浜線の混雑度を平成26年度に1.25以下に減少
- ・文化交流の機能集積効果として、市民の生活快適性を推し量るため、駅近辺に場所を移す中原図書館の貸出冊数を平成26年度までに1,200,000冊に増加
- ・周辺市街地の活性化に向けて、競技開催時のみならず日頃から多目的に利用できる陸上競技場を目指し、来場者数を570,000人/年（H27）に増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値	備考
---------------	----------------	----

										当初現況値	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
駅乗降客数										33.6万人／日 (H18)	35.8万人／日	38万人／日	
道路の混雑度										1.6 (H16)	1.43	1.25	
中原図書館年間貸出冊数										816,452冊／年 (H19)	816,452冊／年	1,200,000冊／年	
等々力陸上競技場年間来場者数										34.8万人／年 (H22)	34.8万人／年	57万人／年 (H27)	
全体事業費	合計 (A + B + C)	17,918 百万円	A	17,918百万円 (うち提案事業分 3,745百万円)	B		C	406 百万円	効果促進事業費の割合 (A (提案分) + C) / (A + B + C)		23.4%		

交付対象事業

A1 基幹事業	
---------	--

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	都市再生	一般	川崎市	直接	川崎市	小杉駅周辺地区都市再生整備計画事業	道路、公園、都市施設、再開発等	川崎市						13,281	別添1
1-A-2	再開発	一般	川崎市	間接	武蔵小杉駅前地区東街区市街地再開発事業	武蔵小杉駅前地区東街区市街地再開発事業	商業、公益施設、住宅等 1.7ha	川崎市						2,092	別添2
1-A-4	住宅	一般	川崎市	間接	小杉町3丁目中央地区市街地再開発事業	小杉町3丁目中央地区市街地再開発事業	商業、公益施設、住宅等 1.1ha	川崎市						1,589	別添5
1-A-5	住宅	一般	川崎市	間接	小杉町3丁目東地区市街地再開発事業	小杉町3丁目東地区市街地再開発事業	商業、住宅等 1.0ha	川崎市						550	別添6
									合計					17,512	

B 關連社會資本整備事業	
--------------	--

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
										合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

[illegible]

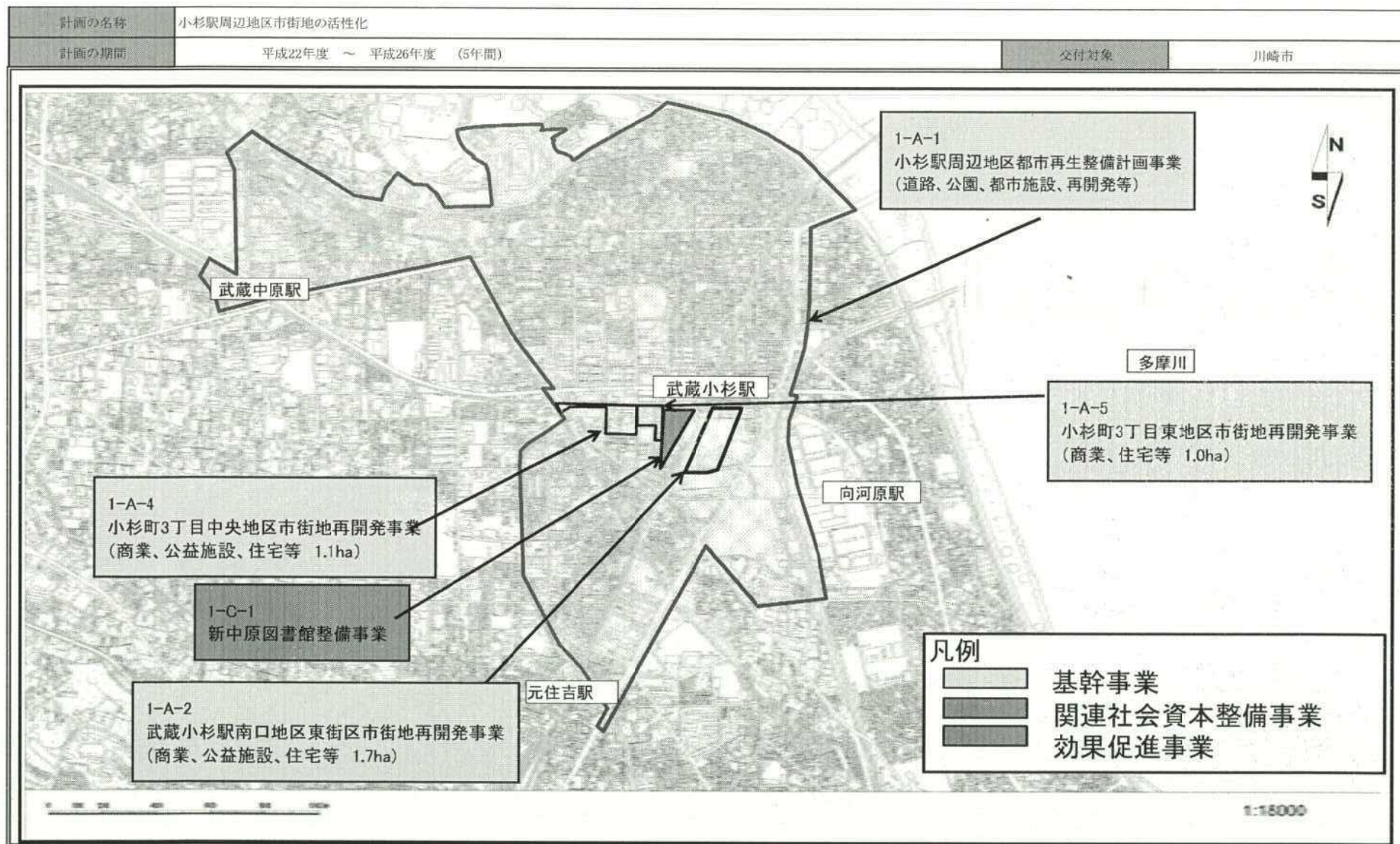
C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-C-1	施設整備	一般	川崎市	直接	川崎市	新中原図書館整備事業	図書館	川崎市						406	別添4	
										合計					406	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

1-C-1 都市再生整備計画に位置づけられている新中原図書館整備と一体的に実施することで、文化交流の機能集積を促進することが期待される。

[illegible]

その他関連する事業															
計画等の名称		小杉駅周辺地区市街地の活性化													
事業種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			
1-A'-1	公園	一般	川崎市	直接	川崎市	都市公園事業(等々力緑地)	道路、公園	川崎市						8,952	国土・国土緑地
計画等の名称		地域自主戦略交付金													
事業種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			
A'	都市再生	一般	川崎市	直接	川崎市	小杉駅周辺地区都市再生整備計画事業	道路、公園	川崎市						825	地域自主
A'		9,777 百万円			B'	0	C'	0	(A (標準分) + C') / ((A + A') + (B + B') + (C + C'))					15.0%	



むさしこすぎえきみなみぐち ち く ひがしがいく

武蔵小杉駅南口地区東街区第一種市街地再開発事業 (神奈川県川崎市)

1. 概要

本地区は、JR南武線及び東急東横線武蔵小杉駅前に位置しているが、現在、寄宿舍や駐車場等が立地するとともに、駅前広場等の基盤も脆弱であり、駅前に相応しい土地利用が図られていない。一方で、本地区を含む小杉駅周辺地区は、市の総合計画上、川崎駅周辺と並び市の「広域拠点」として、重点的にまちづくりを進めていく地区として位置付けられている。

このため、駅前広場や道路等の拡幅・整備を行うとともに、駅前に相応しい土地の高度利用を図ることにより、川崎市の広域拠点の形成に向けた魅力ある市街地整備を図る。

2. 計画内容

施行者	武蔵小杉駅南口地区東街区市街地再開発組合
所在地	神奈川県川崎市中原区新丸子東3丁目
面積	約1.7ha
事業費	約269億円
施行期間	平成20年度～平成26年度
整備内容	公共施設 武蔵小杉駅南口線（幅員17m） 武蔵小杉駅南口駅前広場（面積約4,500㎡） 地区幹線道路1号（幅員12m） 地区幹線道路3号（幅員12～15m）等 施設建築物 延べ面積 約74,300㎡ （商業（一部デパート・カルチャー）、住宅、駐車場 等）

3. 経緯

平成18年	5月	都市計画決定
平成21年	1月	事業計画認可
平成22年	3月	事業計画変更認可
平成22年	7月	権利変換計画認可
平成23年	1月	建築工事着工
平成26年	3月	工事完了（予定）

位置図



完成パース



こすぎまちさんちようめちゆうおう ち く

小杉町3丁目中央地区第一種市街地再開発事業

(神奈川県川崎市)

1. 概要

川崎市の広域拠点である小杉駅周辺地区内にある当地区は、JR南武線、横須賀線及び東急東横線の武蔵小杉駅から駅至近にあるものの、現況は老朽化した中層賃貸住宅の他、築30年以上経過した小規模な木造店舗併用住宅等が道路に面して密集しており、中心商業地としてのポテンシャルが有効に活用されていない。

よって当地区では、敷地の一体化による市街地環境の改善と土地の高度・有効利用を図り、敷地内通路や広場空間と道路整備を行うことにより、当該地域への交通アクセスの改善と、歩行者及び自動車等利用者への交通利便性、回遊性及び安全性の向上を図り、広域拠点にふさわしいまちづくりを行う。

2. 計画内容

施行者	小杉町3丁目中央地区市街地再開発組合
所在地	神奈川県川崎市中原区小杉町3丁目
面積	約1.1ha
総事業費	約260億円(うち国費予定額36.4億円)
整備内容	延べ面積 約78,000㎡ 主な用途(住宅、商業、業務、保育所、駐車場等) 住宅戸数(約600戸)

3. 主な経過及び予定

平成15年 4月	再開発準備組合設立
平成20年 9月	都市計画決定告示
平成21年10月	事業計画認可(組合設立)
平成22年10月	事業計画変更認可
平成23年 2月	権利変換計画認可
平成23年 5月	施設建築物工事着工
平成27年 1月	工事完了(予定)

<イメージパース>



<区域図>



こすぎちょう3ちょうめひがし

小杉町3丁目東地区第一種市街地再開発事業

(神奈川県川崎市)

1. 概要

川崎市の広域拠点である小杉駅周辺地区内にある本地区は、JR南武線及び東急東横線の武蔵小杉駅から駅至近に位置し、古くから地域の商業エリアとなっているが、生活道路等の整備の遅れや細分化された宅地に老朽化した小規模な店舗併用住宅などが密集するなど、中心商業地として適正な土地の高度利用がなされていない。

このことから、敷地の一体化による市街地環境の改善を行い、道路整備とともに広場空間や歩道状空地の整備を行い、地域への交通利便性、歩行者及び自動車等利用者への交通利便性、回遊性及び安全性の向上を図り、広域拠点にふさわしいまちづくりを行う。

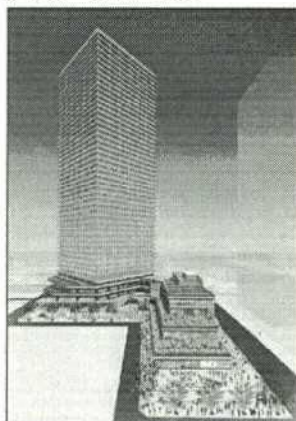
2. 計画内容

施行者：小杉町3丁目東地区市街地再開発組合（予定）
所在地：神奈川県川崎市中原区小杉町3丁目
面積：約1.1ha
総事業費：約283億円（うち国費予定額38億円）
整備内容：延べ面積 約76,000㎡
主な用途（商業・業務、住宅、公共公益施設、駐車場等）
住宅戸数 約520戸

3. 主な経過及び予定

再開発準備組合設立	平成19年 7月
都市計画決定告示	平成25年 9月（予定）
組合設立（事業計画認可）	平成26年 3月（予定）
権利変換計画認可	平成27年 3月（予定）
施設建築物工事	平成27年12月～平成30年12月（予定）

<イメージパース>



<区域図>



中原図書館整備工事

(神奈川県川崎市)

1. 概要

- ・本地区は、川崎市中心部中央部に位置し、また東急東横線、JR南武線、さらには平成21年度開業されたJR横須賀線の結節駅である武蔵小杉駅前に立地する交通拠点性の極めて高い条件を有している。また川崎市の「広域拠点」として位置づけられる武蔵小杉駅周辺地区の1核を担っており、今後の発展が大きく期待されている。
- ・このため、市街地再開発事業により、地区のシンボル性を発揮するとともに、周辺で推進されている各種開発事業等との連携・整合のもと、賑わいと魅力あふれるまちの形成を図る。

2. 計画概要

施設名称：	中原図書館
工事場所：	川崎市中心部中央部小杉町3丁目1301番
地域地区：	商業地域・高度利用地区・防火地域
敷地面積：	7,522.83㎡
建築物の用途：	複合用途（内、当該工事は図書館）
延べ面積(図書館部分)：	4,496.92㎡
構造・規模：	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階 地上39階建 (図書館部分：地下1階・1・3・4・5・6階)
建築物の高さ：	平均GL+149.66m
工事内容：	市街地再開発組合が施行する武蔵小杉駅南口地区西街区の建物内の取得した床に設備を含めた図書館機能を整備する工事

イメージパース



区域図



都市再生整備計画(第6回変更)

こすぎえきしゅうへんちく
小杉駅周辺地区

かながわけん かわさきし
神奈川県 川崎市

平成26年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	小杉市	地区名	小杉駅周辺地区	面積	250.0	ha
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度					

目標

大目標：広域的な交通利便性が高く、商業・業務、研究開発、文化交流、都市型居住の機能が集積した広域的拠点の形成

目標1:交通結節機能を強化し、広域的な交通利便性を向上させる

目標2:都市基盤施設を整備し、土地の高度利用を図りつつ安全・安心・快適な回遊空間をつくる

目標3:商業・業務、研究開発、文化交流の3つの地域特性を活かしながら機能集積を図りつつ、都市型居住機能を導入する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・崎区域のほぼ中央にある当地区は、本市の新総合計画「川崎再生フロンティアプラン」において「広域拠点」と位置づけ、民間活力を活かしたまちづくりに取り組んでいる。
- ・当地区は、JR南武線と東急東横線・日暮線のターミナル駅で、東京都心及び横浜方面の複数路線へ連絡が可能となっている利便性が高い交通結節機能を有しているものの、駅周辺は老朽化した建物が多く、大規模な民間企業遊休地が散見され、さらに周辺の幹線道路や駅基盤は十分に整備されていない状況であった。
- ・このようななか、民間活力を活かした魅力ある広域拠点の形成を誘導するため、都市型居住の機能を導入しつつ文化交流機能や商業・業務機能を集積する「小杉駅南部地区」、既存の産業機能の維持保全を図りながら工場跡地の土地利用転換を図る「丸の地区」、研究開発・業務・交流核を形成する「小杉駅東部地区」の3地区において「地区計画（再開発等促進地区）」によるまちづくりを進めており、これらの地区周辺を含め、現在、複数の市街地再開発事業や民間開発事業と併せた駅前の基盤整備を段階的に実施している状況である。
- ・また、公共公益施設の再編整備や街路事業等を積極的に進めるとともに、交通結節点機能をより強化する重要施策として、JR横須賀線・湘南新宿ラインの新駅設置に関連する整備を進めてきた。
- ・当地区は平成17年より5か年に渡りまちづくり交付金の交付を受けており、この間、市街地再開発事業や街路事業等では着実な事業進捗が図られるとともに、民間開発事業の竣工や平成21年4月の新市民館開館、そして平成22年3月の新駅開業（連絡通路を除く）等、新しいまち並みが形成されつつある。
- ・住民・事業者・行政による協働の取り組みでは、快適性や回遊性向上のための「サイン検討委員会」によるサイン計画整備、再開発エリアの地域コミュニティの醸成や安全安心のまちづくりを主課題とした「NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメント」の設立等の実績がある。

課題

- ・地域的な拠点を形成するにあたり、当地区内の各エリアの特性を踏まえ、商業・業務、研究開発、文化交流等の都市機能を戦略的に誘導、段階的にまちづくりを進めていく必要がある。
- ・本地区は利便性の高い交通結節機能を有し、さらなる強化策を実施しているが、基盤整備に時間を要していることから、拠点形成と連動し、駅前道路や都市計画道路等の都市基盤施設整備を重点的に実施する必要がある。
- ・当地区周辺には老朽化した公共公益施設が点在し、文化交流の拠点としての役割を十分に果たせていない状況にあるため、土地利用の転換に併せ、段階的に公共施設を再編整備する必要がある。
- ・平坦な地形に位置し、自転車利用が多い当地区は、駅周辺や商店街等における放置自転車が極めて多く、まちづくりに関する住民意見においても、まちなかを回遊するには危険が伴うとの意見が多い。これまでも開発計画に合わせた駐輪場の整備が行なわれてきたが、現在進行している開発計画についても、駐輪場整備を推進し良好な歩行者空間を確保していく必要がある。
- ・新たな都市基盤施設整備と将来の地域特性を見据えながら、将来像にふさわしいサイン計画等を実行し、市民が交流できる拠点地区として快適性や回遊性を高める必要がある。
- ・従来から先導的に再開発を進めてきた南側地区に加えて、都市型住宅に高度医療施設、教育施設を含めた北側地区の土地利用転換案が浮上し、また南側地区においても新たに大規模な再開発計画等も明らかに環境のことから、北側地区の快適な歩行環境の確保や人口増加に対応する公共サービスの拡充等を検討する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

川崎市新総合計画川崎再生フロンティアプラン(H17.3)

:民間活力を活かした魅力ある広域拠点の形成

川崎市都市計画マスタープラン小杉駅周辺まちづくり推進地域構想(H21.3)

「交流」と「にぎわい」があふれるヒューマンなまちづくりをコンセプトに①特色ある拠点相互の連携による魅力あふれる広域拠点づくり②小杉地域の特性を活かした持続可能なまちづくり

③周辺環境資源との連携による広がりのある都市空間づくり④協働のまちづくりをまちづくりの基本方針としている

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅乗降客数	人／日	武蔵小杉駅の駅乗降客数	土地の適正な高度利用の効果であるまちのにぎわいの向上及び新駅設置等による交通利便性の向上度合いを、駅乗降客数の増加で評価する(来街者把握の観点から乗換えを含む実数を採用)	336,824	平成18年度	380,000	平成26年度
道路の混雑度	—	都市計画道路東京丸子横浜線の混雑度	道路拡幅整備による交通円滑化の効果を、混雑度の変化で評価する	1.6	平成16年度	1.25以下	平成26年度
中原図書館年間貸出冊数	冊	1年間の貸し出し冊数の総計	文化交流の機能集積効果として、市民の生活快適性を推し量るため、駅至近に場所を移す中原図書館の利用度合いを貸出冊数から評価する	816,452	平成19年度	1,200,000	平成26年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
(交通結節機能の強化) ・新駅設置による鉄道機関のターミナル性を強化し、広域的な交通利便性を高める。 ・駅前の再開発に合わせて、駅前広場、道路等を整備する。 ・都市計画道路を整備し、広域的ネットワークの形成を図る。	基幹事業 ○道路(街路事業) 東京丸子横浜線(市ノ坪工区)、東京丸子横浜線(本月工区) 丸子中山茅ヶ崎線(小杉御殿工区) 地区幹線道路1・2・3号 ○道路 東京丸子横浜線 ○道路(交差点改良) 東京丸子横浜線 ○地域生活基盤施設 武蔵小杉駅JR線・東急東横線連絡通路 提案事業 ○地域創造支援事業 新駅設置事業 関連事業 ○道路(交差点改良) 鹿島田管線(R409) ○市街地再開発事業 武蔵小杉駅南口地区東街区 ○住宅市街地総合整備事業(小杉駅周辺地区) ○交通安全施設事業
(都市基盤施設の整備による安全・安心・快適回遊空間の形成) ・都市計画道路の整備や交差点改良、市街地再開発事業による公共施設整備、民間活力を活力を活かした開発計画における道路整備等により、都市基盤施設の整備を集中的に行う。 ・道路、公園等と併せ、民間開発における歩道伏空地や広場等を連携させながら安全・安心・快適な回遊空間を実現する。 ・違法駐輪の実態を踏まえ、開発計画に合わせて駐輪場を効率的に配置し、商店街や駅周辺の快適な回遊空間の形成を実現する。 ・新たな都市基盤施設整備と将来の地域特性を見据え、まちづくり活動と連動しながらサイン計画や景観に配慮し、市民が交流できる拠点地区としての快適性や回遊性を高める。	基幹事業 ○道路(街路事業) 東京丸子横浜線(市ノ坪工区)、東京丸子横浜線(本月工区) 丸子中山茅ヶ崎線(小杉御殿工区) 地区幹線道路1・2・3号 ○道路 東京丸子横浜線 ○公園 小杉第1公園 ○地域生活基盤施設 駐輪場、情報板 ○地域生活基盤施設 武蔵小杉駅JR線・東急東横線連絡通路 ○市街地再開発事業 武蔵小杉駅南口地区西街区 提案事業 ○地域創造支援事業 快適回遊空間形成推進事業 渋川整備事業 関連事業 ○道路(交差点改良) 鹿島田管線(R409) ○市街地再開発事業 武蔵小杉駅南口地区東街区、小杉町3丁目中央地区 ○住宅市街地総合整備事業(小杉駅周辺地区)
(地域特性を活かしたまちづくり) ・商業・業務、研究開発、文化交流等の都市機能を戦略的に誘導し、各エリアで役割分担を果たしながら都市機能を集積させる。 ・公共公益施設の再編整備においては、民間活力を活かしながら効率的な機能集積を図る。 ・都市基盤の整備や再開発に併せた都市景観の形成や地域特色の保存、創出に取り組む。	基幹事業 ○市街地再開発事業 武蔵小杉駅南口地区西街区 提案事業 ○地域創造支援事業 図書館整備事業 ○まちづくり活動推進事業 街並み形成活動推進事業 関連事業 ○市街地再開発事業 武蔵小杉駅南口地区東街区、小杉町3丁目中央地区 ○都市再生総合整備事業(小杉駅周辺特定地区) ○中原街道既存建築物活用事業
その他 【地区計画による規制誘導】 民間活力を活かしながら広域拠点としてのまちづくりを進めるため、引き続き複数の地区で地区計画制度を活用しながら計画誘導を行っていく。 【継続的なまちづくりの活動】 住民主体の「自転車と共生するまちづくり委員会」や、専門家・事業者・地元組織・行政による「小杉駅周辺地区まちづくり戦略会議」の実績を活かし、継続的なまちづくり活動を推進する。	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	14,106	交付限度額	5,642.4	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	13,281	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	5,312.4		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	825	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	330		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路	街路	東京丸子横浜線(市ノ坪工区)	川崎市	直	L=940m	H11	H29	H22	H26	13,455	3,464	3,464		3,464
道路	街路	東京丸子横浜線(本月工区)	川崎市	直	L=200m	S53	H24	H22	H23	6,525	180	180		180
道路	街路	丸子中山茅ヶ崎線(小杉御殿工区)	川崎市	直	L=654m	H16	H26	H22	H26	4,183	895	895		895
道路	道路	地区幹線道路1・2・3号(武蔵小杉駅南口地区西街区)	川崎市	直	L=430m	H17	H25	H22	H25	1,262	609	609		609
道路	道路	東京丸子横浜線	川崎市	直	L=140m	H23	H24	H23	H23	44	38	38		38
公園		小杉第1公園(武蔵小杉駅南口地区西街区)	川崎市	直	約0.1ha	H17	H25	H22	H25	1,246	356	356		356
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設			川崎市	直		H17	H26	H22	H24	1,341	1,341	1,341		1,341
地域生活基盤施設		武蔵小杉駅、R線・東急東横線連絡通路	川崎市	直		H23	H24	H23	H24	398	398	398		398
高質空間形成施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業		武蔵小杉駅南口地区西街区	武蔵小杉駅南口地区西街区	間	約1.4ha	H17	H25	H22	H24	32,358	3,385	2,255	1,130	2,255
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										60,812	10,666	9,536	1,130	9,536
基幹事業②地域自主戦略交付金														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路	街路	東京丸子横浜線(本月工区)	川崎市	直	L=200m	S53	H24	H24	H24	6,525	0	0		0
道路	街路	丸子中山茅ヶ崎線(小杉御殿工区)	川崎市	直	L=654m	H16	H26	H24	H24	4,183	13	13		13
道路	道路	東京丸子横浜線	川崎市	直	L=140m	H23	H24	H24	H24	44	5	5		5
公園		小杉第1公園(武蔵小杉駅南口地区西街区)	川崎市	直	約0.1ha	H17	H25	H24	H24	1,246	807	807		807
河川														
下水道														
合計										11,998	825	825	0	825
※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載														
※H24以降を記載														
※H24以降分を記載														
基幹事業 総計(①+②)														
										72,810	11,491	10,361	1,130	10,361

…A=A+A"

【提案事業①社会資本整備総合交付金】

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	〔参考〕事業期間		交付期間内事業期間		〔参考〕全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内事業費の内訳		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業	新駅設置事業	JR横須賀線武蔵小杉駅	川崎市	直	ハリアー開通1式	H17	H23	H22	H23	20,727	403	403		403
	図書館整備事業	中原図書館	川崎市	直		H17	H25	H22	H24	4,620	3,000	3,000		3,000
	交通基盤整備促進事業	小杉駅周辺	川崎市	直	—	H22	H29	H22	H26	0	0	0		0
	快適回遊空間形成推進事業	小杉駅周辺	川崎市	直	—	H22	H22	H22	H22	0	0	0		0
	渋川整備事業		川崎市	直	—	H25	H27	H25	H26	889	330	330		330
事業活用調 査	事業評価検討委託	—	川崎市	直	—	H26	H26	H26	H26	9	9	9		9
		—			—									
まちづくり活 動推進事業	街並み形成活動推進事業	丸子中山茅ヶ崎線(小杉御殿工区)	川崎市	直	—	H22	H24	H22	H24	3	3	3		3
合計										26,248	3,745	3,745	0	3,745

提案事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内事業費の内訳		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負分担	うち民負分担	
地域創造 支援事業														
事業活用調 査		—			—									
まちづくり活 動推進事業		—			—									
合計										0	0	0	0	0

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

提案事業 總計(①+②)

総計										26,248	3,745	3,745	0	3,745	…B=B'+B''
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	-------	-------	---	-------	-----------

$$5 \quad \dots B = B' + B''$$

〔参考〕関連事業

[illegible]

合計(A+B)	14,106
---------	--------

都市再生整備計画の区域

小杉駅周辺地区(神奈川県川崎市)	面積 約250.0 ha	川崎市中原区新丸子東3丁目、小杉町1・2・3丁目、今井南町、新丸子町、丸子通2丁目、小杉陣屋町1丁目の全部、市ノ坪、中丸子、木月住吉町、木月1・2丁目、木月延岡町、木月大町、今井仲町、今井上町、下沼部、上丸子、上丸子山王町2丁目、上丸子天神町、上丸子八幡町、新丸子東1・2丁目、丸子通1丁目、小杉陣屋町2丁目、小杉御殿町1・2丁目、等々力、宮内4丁目、上小田中5・6・7丁目の各一部
------------------	--------------	---

